

ゆのまえ 議会だより



No. **49**
令和7年
2月1日発行

「住民に見える議会」
「住民が参加しやすい議会」
「議会力・議員力の向上」を実現する

無投票をみんなで考えよう



- P2 特集1 広がる無投票の波
- P4 特集2 町議会の新体制決まる
- P6 特集3 中学生が考える町の課題
- P8 特集4 町議会だより初の特選
- P9 本会議 新体制での会議始まる
- P12 一般質問 3人が執行部の考えを質す
- P16 議員派遣 読まれる議会だよりを目指して
- P18 議会の窓 充実してきた森づくり活動
- P19 一部事務組合 消防指令センターを一本化
- P20 住民の声 新人議員の紹介

今号のイラスト

秋風が吹くポスター掲示板において、閑古鳥（カッコウ）がメジロ（町の鳥）の横で鳴いている“静かで寂しい”様子です。今回の町議会議員の選挙は、定数10人に対して立候補者10人の「無投票」でした。さて、他の町村ではどのような動きがあるのでしょうか。

特集(2ページ)につづく・・・

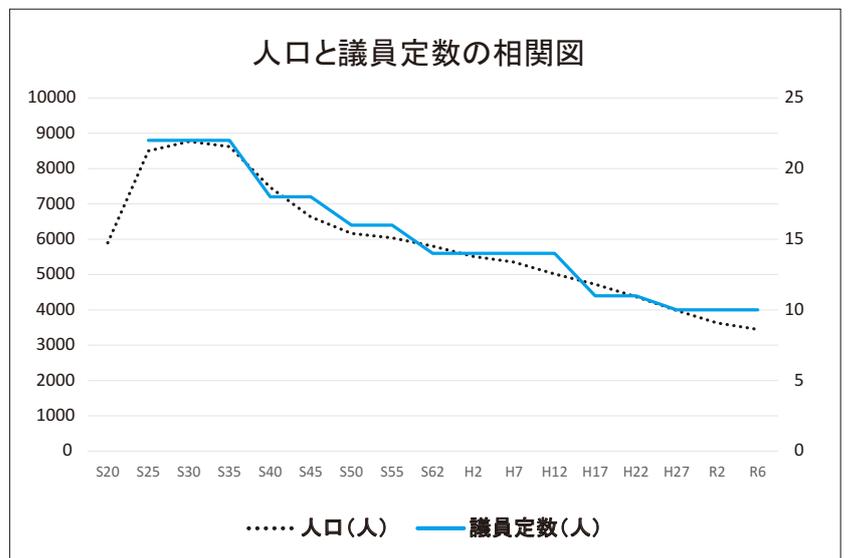
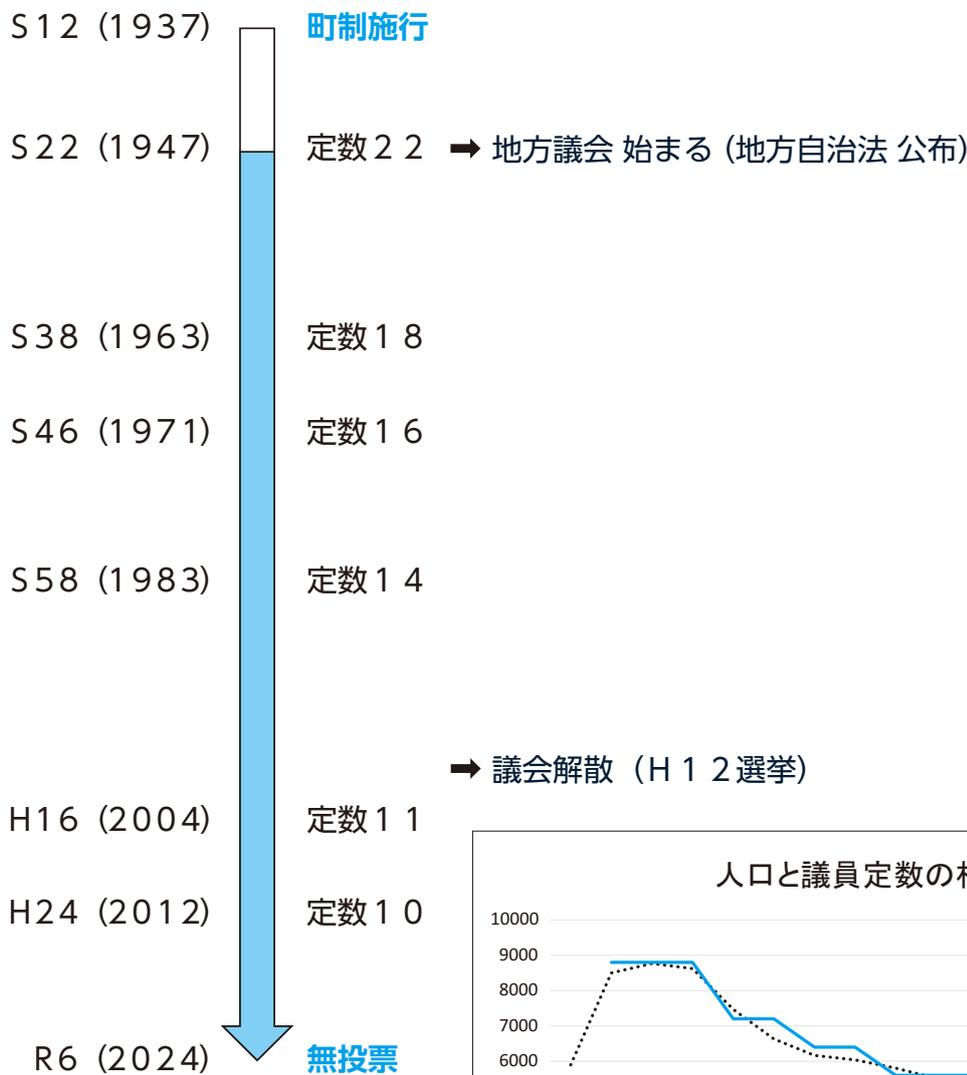
特集1

広がる無投票の波

町長選に続き町議選にも

令和6年11月17日執行の湯前町議会議員選挙は、11月12日に告示されました。その結果、届出のあった候補者が議員定数(10人)を超えなかったため、公職選挙法第100条4項の規定に基づき「無投票」になりました。町制施行以来、初めての出来事でした。なお湯前町長選挙では、4期連続で「無投票」による当選が決まっています。

町議会の歴史と議員定数の推移



議員定数の検討経緯

令和4年11月、町民の有志団体から議会に対し、議員定数の削減を求める要望書が提出されました。これを受けて、議会では特別委員会を設置し、定数削減に関する調査や議論を行いました。その際は「今の仕事に対して10人が適切」とする意見が多く、定数削減は見送りました。

全国町村議会「無投票」の状況

無投票の傾向は、全国的な傾向になっています。今後、町村議会の3分の1以上が無投票になる可能性があります。

期 間	町村数(全926)	割 合	備 考
平成27年5月～平成31年4月	204	21.9%	
令和元年5月～令和5年4月	254	27.4%	
令和5年5月～令和9年4月	316	34.1%	予想値

[データ：町村議会議員のなり手不足対策検討会資料(令和6年3月)より引用]

熊本県町村議会「無投票」の状況

(直近の選挙で「無投票」の町村議会)

町村議会	有権者数(人)	定数(人)	改選時期
大 津 町	2万7557	16	令和3年1月
益 城 町	2万7255	18	令和5年4月
御 船 町	1万4163	14	令和5年4月
あ さ ぎ り 町	1万1917	14	令和6年4月
甲 佐 町	8648	11	令和6年2月
津 奈 木 町	3748	10	令和5年4月
南 小 国 町	3220	9	令和5年4月
湯 前 町	3030	10	令和6年11月
産 山 村	1179	8	令和5年4月

※平成25年以降で「無投票」を経験している町村議会(上記以外)：玉東町、長洲町、氷川町、水上村、五木村、苓北町

無投票を受けての対応

湯前町の人口は、25年前に約5000人でしたが、令和6年12月末時点で3445人と3割以上減少しています。町では、漫画を活用したまちづくりの継続や、令和8年度のくま川鉄道全線開通に合わせた湯前駅周辺の再開発などで、若い世代の定着や関係人口の増加を目指しています。

議会の仕事は、「多様化する行政事務の監視」、「町や議会の課題解決」など、議員10人で担っています。また「無投票を受けての対応策」も講じていかなければなりません。



町議会の 新体制決まる

議長に金子議員を再選

11月22日の議員懇談会で各議員の希望を把握し、11月26日の臨時会で議会構成が決まりました。議長、副議長、常任委員、議会運営委員、一部事務組合議員などを選出しました。

議長

投票の結果、7票を獲得した金子議員が第31代議長に就任しました。



金子 光喜 議長

議会は、町民が町政に関わる窓口として活動しています。昨年、懸案であった議会基本条例を制定しました。新体制の議会では、町発展のために新たな気持ちで努力していきます。

副議長

投票の結果、7票を獲得した椎葉議員が副議長に就任しました。



椎葉 弘樹 副議長

議長のサポートは元より、議会や議員のサポートにも積極果敢に取り組みます。

常任委員の選任

名称	委員長	副委員長	委員		
総務厚生文教常任委員会	遠坂 道太	田山 幸平	山下 力	金子 光喜	森山 宏
企画経済建設常任委員会	西 靖邦	吉田 精二	倉本 豊	味岡 恭	椎葉 弘樹
広報常任委員会	田山 幸平	椎葉 弘樹	遠坂 道太	西 靖邦	吉田 精二

企画経済建設常任委員会

西 靖邦 委員長



地域の発展と暮らしの向上に向けて、皆さまの声に耳を傾けながら、誠心誠意全力で取り組みます。

総務厚生文教常任委員会

遠坂 道太 委員長



町民が安心安全に暮らせる町づくりに取り組みます。

広報常任委員会

田山 幸平 委員長



若者ならではの視点や感覚をもって、皆さまに伝わる広報活動を目指します。

議会運営委員会

倉本 豊 委員長



公平・公正な議会運営に努めます。

委員長	倉本 豊
副委員長	遠坂 道太
委員	椎葉 弘樹
	西 靖邦
	田山 幸平

一部事務組合

人吉球磨広域行政組合議会	遠坂 道太	田山 幸平
公立多良木病院企業団議員	西 靖邦	吉田 精二
上球磨消防組合議員	倉本 豊	—

特集3

第8回子ども議会 中学生が考える町の課題

班ごとに学習成果を発表

湯前町の子ども議会が10月1日に町議会議場で開かれました。中学3年生が議員の立場で、班ごとにテーマを定めて質問しました。

町では、平成29年度から子ども議会を開いており、今回で8回目となりました。これまでいろいろな「まちづくり提案」が示され、事業化されたものもあります。

町執行部からは、長谷町長や中村教育長、各課の課長らが出席し、金子議長が議事を進行しました。中学生と大人が真剣に向き合う子ども議会が、本町の特色です。子ども議員は、大人の議会と同じ方法で発言し、議員や教職員、保護者が傍聴しました。

閉会后、酒井勇一校長は「議場で貴重な経験ができたことは喜ばしい。生徒は政治に対して大きな関心を持つことができた。質問・提案した議題が1つでも実現されればと思う。執行部や町議員の皆さんには、いろいろな議題を討論してもらい、安全・安心な生活を実現してほしい」と述べられました。

班	質問項目	質問内容
A	定期券料の補助	①定期券料補助「3分の1」の根拠を知りたい。 ②定期券料補助を全額補助にできないか。
B	空き家の有効活用	①空き家の所有者へどのような指導、助言をしているのか。 ②空き家の有効活用として、町はどのような案があるのか。
C	遊び場の確保	①スケートボード施設を整備してはどうか。
D	ハラスメント対策	①ハラスメント対策について、町の対応策や予防策を知りたい。
E	教育設備の整備	①冷水機を増設してほしい。 ②特別教室にエアコンを設置してほしい。 ③中学校用のプロジェクターを整備してほしい。



一般質問を終えた子ども議員ら



子ども議会
振り返りフォト



子ども議会の取り組みが、総務省のページで紹介されています。2月7日に行われる全国規模の主権者教育キャラバンで、取り組み団体を代表して、本町の担当者が説明を行う予定です。



昨年の子ども議会で提案した「イラストで虫歯予防を啓発するアイデア」が、町の施策に採用されました。

[記事：読売新聞]



特集4

熊本県町村議会広報コンクール 町議会だより初の特選

これまでの継続実る

熊本県町村議会議長会(会長=上田孝・美里町議会議長)は、11月6日に益城町のグランメッセ熊本で第17回町村議会広報コンクールを開催しました。最優秀賞の特選(グランプリ)には、湯前町議会が選ばれました。

このコンクールは2年に1度開かれ、県下31の町村議会が応募しました。コンクールの審査委員は、議会広報ファシリテーターの越地真一郎氏(審査委員長)、坂本ミオ氏(CSプランニング取締役)、木村彰宏氏(元熊日新聞編集委員)が務めました。審査は、①内容、②見やすさ、③記事・見出しの3項目で行われ、湯前町が特選、大津町と御船町が入選、高森町が特別賞となりました。

当日は、約150人の議員や議会事務局職員らが参加し、審査員はそれぞれの表彰作品を講評しました。本町議会の広報紙は、「全体のレイアウトがすっきりしている。駅周辺整備に真剣に向き合う議会の姿勢が伝わる」などが評価されました。

特 選	湯前町
入 選	大津町
	御船町
特別賞	高森町



定例会前に金子議長から表彰状の伝達を受ける当時の広報常任委員会メンバー
(前列：森山(前委員長) 後列：左から西、椎葉、遠坂、吉田)

本会議

新体制での会議始まる

主な補正は夏目友人帳関連

12月定例会は、13日から17日まで5日間の日程で開かれました。主な補正予算は、夏目友人帳の企画展関連でした。議員3人が一般質問を行い、令和6年度補正予算や条例改正などを審議しました。また、10月28日と11月26日に臨時議会を開いています。田山議員を議席1番に指定し、新たな体制での本会議がスタートしました。

補正予算

夏目友人帳記念展で集客を見込む

美術館観覧料

235万円

「夏目友人帳」15周年記念展の観覧料です。

当初は、25000人(大人15000人、子ども10000人)の来場を見込んでいましたが、特別展が好評のため、美術館の観覧料を増額しています。

12月12日時点で50000人を超えています。

美術館特別展事業委託料

470万円

湯前町がオリジナルで作成する記念グッズの委託料です。

「夏目友人帳」15周年記念展で販売中のトートバッグが売れ行き好調なため、1000枚を追加注文します。令和7年度以降の販売用として多めに作成します。

特別展グッズ販売料(歳入)

350万円

「夏目友人帳」15周年記念展で作成したグッズ販売の収入です。販売料は予測が難しいため、令和6年度の見込み分を計上しています。



「夏目友人帳」記念グッズの一部
(トートバッグ、クリアファイル、ミニタペストリー)



学校関連の債務負担行為

令和7年度分事業の
プロポーザル

◎外国語指導助手(ALT)委託事業 600万円

◎学校給食センター調理業務委託事業 2200万円

高齢者生活福祉センター
機械室浴槽系統修繕料 100万円

改修工事後に見つかった
修繕箇所(サーモスタットや
オーバー弁の取り換えなど)
の修繕料を計上しました。

地方バス運行等特別対
策補助金

85万7000円

燃料費と人件費の高騰分などを増額しました。
財源は、国の特別交付金を
充当します。



教えて ゆっくん

債務負担行為って何？

将来の支出を約束する行為で、次年度以降の経費支出(債務)を義務づける契約を締結することだよ。

地方公共団体が建設工事を施工したり、土地を購入したりする場合などに用いられるのだ。

予算の内容の一部として、議会の議決を経て設定され、歳入歳出予算に計上されるよ。

条例改正

湯前町立学校の体育館
使用条例の改正

(小学校体育館の冷暖房使用料)

町の指定避難所になっている湯前小学校体育館に、空調設備を設置しました。このため、一般使用時の使用料に冷暖房費を追加しました。
全面使用時の料金は、1時間当たり1500円です。議員から町民使用時の減免措置の質疑があり、今後の課題とする答弁がありました。



壁に設置された空調設備

その他の議案

工事請負契約の締結
湯前駅レールウイング
複合施設再整備工事

契約の方法は、条件付き一般競争入札、契約の金額は3億5420万円、契約の相手方は「味噌・高木特定建設工事共同企業体」です。

〈整備工事の概要〉

◎大屋根の新設

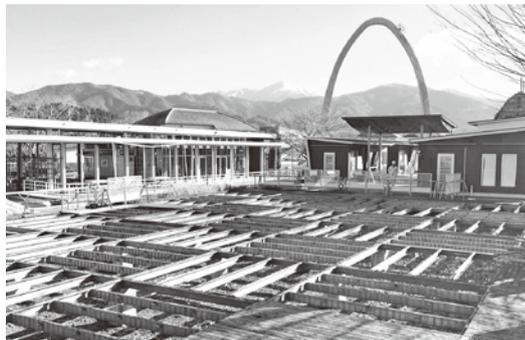
天候に左右されないイベント広場を構築します。建物の構造は鉄骨造りで、建築面積は434㎡です。

◎更衣室などを備えた付属棟の新築

建物の構造は木造造りで、建築面積は約132㎡です。

◎老朽化した床の改修

耐久性に強い人工木、一部を木目調のタイルを採用して改修します。



工事が始まった湯前駅レールウイング(1月10日撮影)

湯前町監査委員の選任

吉田議員を再選

湯前町監査委員の任期満了に伴い、長谷町長から吉塚智洋氏（識見委員）、吉田精二氏（議選委員）が提案され、両名とも選任同意されました。

吉塚氏は、神戸大学卒業後、昭和56年7月から税務

署で勤務し、退職後の令和5年9月から人吉市で吉塚智洋税理士事務所を開業されています。

吉田氏は、前回は議選監査委員を勤め、精力的に監査業務に励まれていることから、今回も議会からの推薦となりました。

新たに選任された吉塚代表監査委員と一緒に、引き続き監査の事に努めます。



教えて ゆっくん

監査委員って何？

定例監査や行政監査、毎月の出納検査や決算などの経常的審査のほか、住民からの請求による監査などを行うのだ。地方自治法に基づき設置される独立した執行機関で、首長が議会の同意を得て選任するのだ。任期は、識見を有する者のうちから選任される者(識見委員)は4年、議員のうちから選任される者(議選委員)は、議員の任期によるのだ。



議案審議の賛否一覧 [13件(10月~12月)]

議案	田山幸平	吉田精二	西靖邦	遠坂道太	椎葉弘樹	森山宏	味岡恭	倉本豊	山下力	金子光喜	審議結果 (賛成：反対)
10月・11月臨時会 議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(9：0)
12月定例会 議案	○	○	○	○	○	○	○	○	—※	—	可決(8：0)

○：賛成 ×：反対(今回なし) —：採決なし(議長は採決に加わりません)

※：病休欠席

一般質問

3人が執行部の考えを質す

質問者(登壇順)	質問項目	ページ
遠坂 道太	①野良猫対策	13
椎葉 弘樹	①地域活動の活性化	14
倉本 豊	①畜産振興 ②スマート農業の取り組み	15

特別企画 前回一般質問

YouTubeアクセスランキング

一般質問への町民の関心をより高めるため、YouTube動画へのアクセスランキングを公表します。議員のやる気につながりますので、ぜひ動画をご覧ください。

議員	9月一般質問
西 靖邦	1082
椎葉 弘樹	845
吉田 精二	484
遠坂 道太	343

(令和6年12月20日時点のアクセス数)

※生配信を除いたアクセス数

一般質問のYouTubeライブ配信(生放送)を行っています。

一般質問は、YouTubeで生放送と録画の動画配信を行っています。この動画は、パソコンやスマートフォン、タブレット端末から視聴できます。



YouTube

◎YouTube動画(「湯前町オフィシャル」で検索)

前回一般質問のYouTubeサムネイル

湯前町議会
令和6年第6回定例会
一般質問 #01

「子どもを産み、育てたい」と思ってもらえる環境づくりについて

令和6年9月9日

西 靖邦
Yasukuni Nishi

湯前町議会
令和6年第6回定例会
一般質問 #02

**道路管理について
行政区担当職員制度の現状について
空き家対策について**

令和6年9月9日

吉田 精二
Seiji Yoshida

湯前町議会
令和6年第6回定例会
一般質問 #03

**遊び場の充実について
道路や駐車場に張り出した樹木などの対応について**

令和6年9月9日

椎葉 弘樹
Hiroki Shiiba

湯前町議会
令和6年第6回定例会
一般質問 #04

**林業の振興について
河川整備について**

令和6年9月10日

遠坂 道太
Michita Toosaka

質問席

問 野良猫対策

答 野良猫の繁殖を抑制する 仕組みを協議する

議員 望まれずに生まれてくる不幸な猫たちを減らすために、不妊・去勢手術費用の一部の助成を実施する考えはないか。

課長 猫による苦情は、庭や住宅への侵入、花壇や庭、畑

などへのふん尿、それに伴う悪臭などが寄せられている。現在、町の野良猫対策としては、旬報において、「飼い猫以外に餌を与えないでください」というタイトルで記事を

掲載している。

地域猫活動支援事業による避妊・去勢手術の補助事業を、旬報で周知してきた。野良猫や外飼い猫への餌やりは、担当職員、人吉保健所と一緒に行政指導も行っている。

熊本県動物愛護センターが実施している「飼い主のいない猫の避妊・去勢手術が無料」である事業を第一選択肢として周知していく。他の自治体の避妊・去勢手術費用に対する補助事業や、公益財団法人動物基金が実施している「さくら猫無料不妊手術事業」などを調査して、湯前町における施策を検討する。

町長 総合計画において、「ずっと住み続けられる安らぎの住環境づくり」の基本方針の一つとして掲げており、環境衛生の具体的な施策という事で、ペットの適正飼育の推進に取り組むこととして

いる。

飼い主が、ペットとして飼っている猫や犬を、責任を持って飼育することが大事である。放し飼いや野良猫にしてしまったことが問題の原因ではないか。この原因を解決することが行政のコストの削減に繋がってくる。町民の生活環境の保持が重要な施策だと思っている。

ペットの適正飼育を推進することで、野良猫の無秩序な繁殖を抑制する仕組みを担当課と協議していく。



路上で寝そべる野良猫



遠坂 道太 議員



質問の様子は
こちら

病気の知識と予防
動物の病気や感染症等について正しい知識を持ち、その予防に必要な注意を払いましょう

終生飼養
動物の種類や習性などを正しく理解し、動物がその命を終えるまで飼い続けましょう

迷惑防止
鳴き声や毛、羽毛などの飛散、臭い、排泄物など、日頃から周囲の方への配慮を心掛けましょう

みんなで守ろう!! 飼い主の7か条

繁殖制限
飼っている動物が増えすぎて管理ができなくなるようないように不妊・去勢手術をしましょう

身元表示(所有明示)
飼い主がわかるよう、首輪や迷子札、脚環、マイクロチップ等をつけましょう

災害対策
備蓄品の準備、避難訓練、日常生活におけるしつけ等をしており、災害時には同行避難しましょう

逸走防止
動物が逃げ出したり迷子にならないように、必要な対策をとりましょう

環境省
Ministry of the Environment

議員のつぶやき

ペットは、飼い主が責任を持って飼育することが重要ではないか。



議員 椎葉 弘樹



質問の様子は
こちら

問 地域活動の活性化

答 新たなチーム作りや活動紹介を進めたい

まりをしており、そこを今年度からオレンジカフェに位置付けて、認知症の方や支援する方など、誰でも来られる場所にしていくが、今後も周知していきたい。新たにチームオレンジを作るのはなかなか難しいため、例えば、民生児童委員協議会やシルバーボランティアなど既存の団体にステップアップ講座を受けていただき、チームオレンジやアクティブサポーターを作る方向で考えている。

議員 地域活動をさらに活性化するため、団体やサークルの情報ガイドブックなどでの紹介する考えはないか。

課長 地域活動の情報は、旬報や広報、回覧などでも紹介しているが、各団体やサークルに特化した情報は、ホームページや冊子などでは紹介していない。

町長 団体などの紹介は、本町の総合計画にも位置付けられているので、見える化の検討を前向きに進めていきたい。

議員のつぶやき

人口減少が続いても、地域活動が盛んな町、地域活動を相互に支え合う町、地域活動を応援する町を目指しましょう。

議員 地域の支えあい活動をさらに推進するため、認知症サポーターアクティブチームを導入する考えはないか。

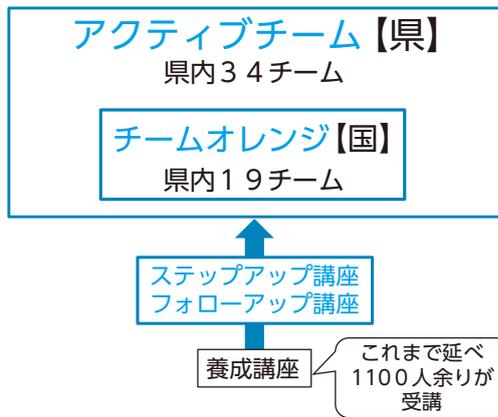
課長 認知症サポーター養成講座を受講した方へのステップアップ講座やフォローアップ講座は、高齢者福祉計画・介護保険事業計画に記載しているが、具体的な講座は開催していない。

町長 認知症サポーターのアクティブチームやチームオレンジは、認知症サポーターが活躍しやすい環境づくりを進

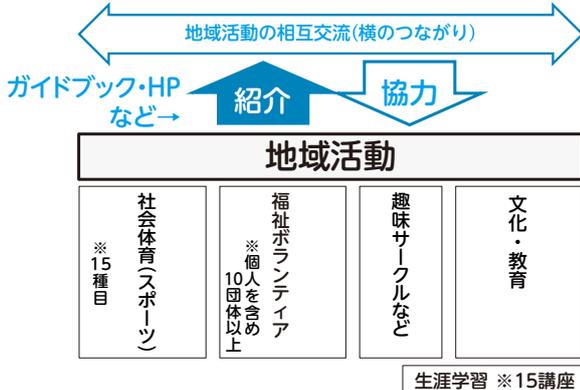
めるための必要な組織。現在、上球磨3町村と上球磨地域の包括支援センターで、令和7年度中にチームの設置を検討しているということなので、担当課や関係団体などとの連携を図りながら、認知症サポーターが活躍できる環境整備を支援していけばと考えている。

課長 まずはチームオレンジを作って、県のアクティブチームにも認定を受けた。毎週木曜日に保健センターで木楽話笑の会という集

認知症サポーター



住民



問 畜産振興

答 地域の話合いなどを
継続していく

議員 畜産農家の減少により、農地が返還されるケースが多くなると想定されるが、その対策をどう考えているか。

課長 畜産農家の高齢化や飼料価格の高騰による経営の悪化によって、借入地が返還されることは大変危惧しております、農林振興課でも対応の必要性を認識している。町内を7ブロックに分けて、地域の話し合いを進めてきたところ

で、今後も座談会方式の地域の話し合いを継続していく。
町長 湯前町農業公社がリーススタートしたところで、返還された農地の一部を活用できるように、早めに体制を整備したい。

議員 減少の要因の一つとして、飼料作の鳥獣被害が考えられるが、その対策をどのように考えているか。

課長 国の鳥獣被害防止総合対策支援事業を活用してのフェンスなどを追加設置することは可能と考える。町の協議会の中で、しっかりと事業の活用場所を掘り起こし、被害状況の把握、すみかとなっている原因などを調査しながら、国の対策事業を活用できるのではないかと思う。

農地の耕作者と所有者を集めた説明会を行うなどにより、鳥獣対策の方法もみんな



倉本 豊 議員



質問の様子は
こちら

と一緒に考えていくべきと考
える。必要であれば、熊本県
のアドバイザー派遣の事業も
活用できる。

問 スマート農業
の取り組み

答 支援制度など
を検討する

議員 町長が考えるスマート農業の取り組みとはどのようなものか。また、将来、スマート農業を導入・推進していく考えはないか。

教えて ゆっくん
スマート農業って何？
ロボット技術や情報通信技術などの先端技術を活用して、省力化や高品質な生産などを可能にする農業技術の総称だよ。



町長 農家人口や担い手農家が減っている中で、生産規模の拡大や、作業の機械化、生産設備の導入や更新を支援するため、補助事業への取り組みや既存の町独自の支援制度の拡充などを検討するとともに、本町農業におけるAIなどの最新技術を活用するス

スマート農業の可能性を調査検討する。

議員の
つぶやき
畜産農家の減少への対策や、スマート農業の支援制度や実証実験を推進していただきたい。



スマート農業の事例



議員派遣

読まれる議会だよりを目指して
全国町村議会広報研修会

令和6年9月25日（水） 東京都 ニッショーホール

演 題	講 師
読まれる議会広報誌の作り方	(一社)日本経営協会 元・小玉市職員 中本 正樹 氏
パッと伝わる広報誌に！ ～やってはいけないデザイン講座～	(公社)日本公報協会広報アドバイザー グラフィックデザイナー 平本 久美子 氏
読まれない議会だよりに出す意味なし ～聴く・動く寄居町議会の挑戦～	埼玉県寄居町議会公報広聴特別委員会 委員長 鈴木 詠子 氏



全国トップレベルの広報紙から学ぶ

研修資料や議員報告書は、議会図書室にありますので、住民の皆さまもご覧いただけます！

住民の期待に応える学び

町村議会広報研修会

令和6年11月6日(水) グランメッセ熊本 2階 コンベンションホール

テーマ	住民の期待に応えているか!!
ファシリテーター	熊本大学客員教授 超地 真一郎 氏
パネリスト ※各広報委員の 代表者	湯前町議会 大津町議会 御船町議会 高森町議会 水上村議会



湯前町のパネリストは椎葉議員が対応しました。(写真 左から3番目)

パネルディスカッションには、各町村議会の広報担当議員や事務局職員など150人が出席しました。パネリストには、議会広報コンクールで入選した4町に水上村を加えた代表者5人が登壇し、議会だよりの取り組みなどを紹介しました。

※議会広報コンクールの入選情報は、8ページ(特集4)を参照。

議員のなり手不足

町村議会議員研修会

令和6年10月9日(水) 湯前町役場応接室 ※オンライン形式

演 題	講 師
議会改革による「議員のなり手不足」打開の道 ～「住民自治の根幹」としての議会の作動～	大正大学地域創生学部教授 江藤 俊昭 氏

主な研修内容

- ①議員のなり手不足の要因と課題
- ②議員報酬・定数の考え方
- ③議会改革の到達点

議会の窓

議長の窓

充実してきた森づくり活動

本町では平成21年から始まったJTの森活動以来、くれないの森、JR九州商事の森、ダイダンの森など企業との協働の森づくり活動を積極的に進めてきたところですが、新たに(株)未来工房様と「みらいの森」協定が結ばれました。このように企業様との森づくり活動をすることで、森林整備事業における本町負担分の一部を企業様のCSR活動としてご支援いただいています。今回の「みらいの森」事業費は、国庫補助金68%、(株)未来工房様24.5%、湯前町6.5%の負担割合となります。

議長として森づくり活動に出席し、参加されている社員の皆さまの楽しそうな姿を見て、あらためて活動の重要性を感じました。また、対応に頑張ってくれている町職員や上球磨森林組合の皆さまに感謝するところです。



議会事務局の窓

主な議会スケジュール【12月21日～3月14日】

活動内容	日程(予定)	対応者
国道219号整備促進総決起大会	12/21(西都市)	企画経済建設委員
球磨郡町村議会議長会正副議長会議	12/26	金子、椎葉
長崎県時津町行政視察研修	1/22	議会運営委員
熊本県町村議会議員研修会	1/23(オンライン)	全議員
上球磨町村議会広報委員研修会	1/31	広報委員
人吉市議会と球磨郡町村議会議員合同勉強会	2/19	全議員
上球磨正副議長会議員研修会・交流会	2/20	全議員
議会全員協議会	12/24 1/16 2/25	全議員
郡議長会	1/8 2/13	金子
臨時会	1/24	全議員
本会議	3/6～14 定例会	全議員

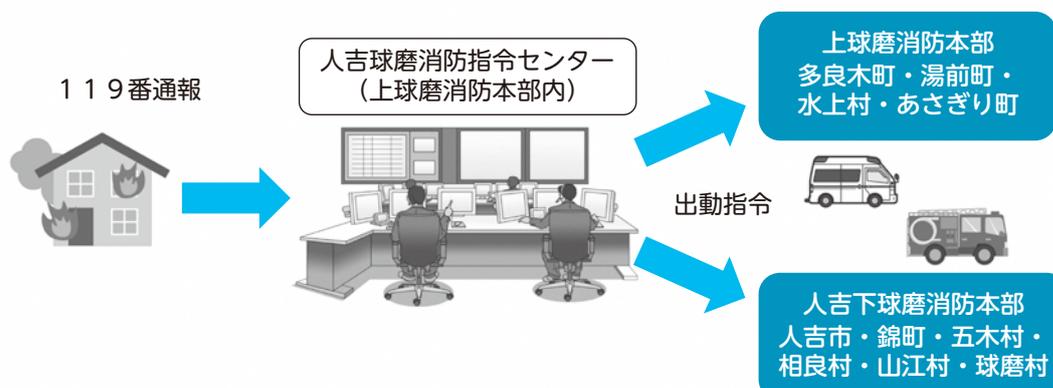
一部事務組合

上球磨消防組合議会

消防指令センターを一本化

119番通報受付の試験運用を開始

人吉球磨地域には人吉下球磨消防本部と上球磨消防本部の2つの消防本部があります。これまでの119番通報は、それぞれの消防本部のシステムで対応していました。これらの消防指令システムを統合し、上球磨消防本部内で「人吉球磨消防指令センター」として共同運用を試験も兼ねて開始しました。この共同運用の目的は、大規模・広域災害発生時に近隣消防本部の連携・対応を強化することや、システム維持のコストを削減することです。なお119番通報の方法や両本部の基本的な出動体制は、これまで通りです。また共同運用のために、人吉下球磨消防本部からの人員を上球磨消防本部に受け入れることになり、職員給料1094万円を増額補正しました。



◎試験運用開始 12月17日 ◎本格運用開始 令和7年4月1日

上球磨消防組合 火災・救急関係 件数情報(4年前との比較)

	令和2年	令和6年
火災	14	17
救急	1577	1748
救助	20	20

<上球磨消防議員 倉本>

人吉球磨広域行政組合議会

公立多良木病院企業団議会

議会構成を一部変更

湯前町議会議員の令和6年11月改選にともない、議会構成に変更がありました。

一部事務組合	役職	議員
人吉球磨広域行政組合議会	新ゴミ施設建設に関する調査特別委員会	遠坂 道太 田山 幸平
公立多良木病院議会	副議長	豊永 喜一 ※あさぎり町議会
	議会運営委員会委員	西 靖邦

年4回にわたりテーマを設定し、住民の皆さまからご意見をいただきます。

◆ テーマ 新人議員の紹介



新人議員の
田山 幸平です

私は、かけがえのない故郷の湯前町が「消滅可能性自治体」として公表されたことに強い危機感を抱いています。家族を次々と失ってきた私にとって、この町がなくなるという概念は胸が締め付けられる思いです。

議員となり2カ月が経過しての感想は、議会や委員会の活動を通して、予算、条例、身の振り方など全てが新鮮で、実際の難しさやその内容に驚かされています。政策決定や地域の課題解決は思った以上に複雑で、多様な利害関係者の意見を調整しなければならないことにあらためて気づきました。日々、情報収集や議論を重ねる中で、町民の皆さまの声を受け止め、それを反映させる大切さを実感しています。

選挙の結果は「無投票」でしたが、住民の代表として精一杯努めていきたいと強く思っています。町の誇りと魅力が後世に残る未来を共に創るために、一步一步大切に進んでいきます。

「住民の声」のインタビューをお願いされたときは、ご協力をお願いします。☎0966-43-4132

『議員・風刺や時代を読む』

漫画作品と議会のコラボ企画

この企画は、湯前町が取り組むマンガのまちづくりを、議会も積極的に応援する取り組みです。風刺漫画や時代を描写した風景画は、地方議会と密接に関わっており、政治の問題や社会の動きを批評的かつ啓発的に表現する重要な手法です。



『世代交代 ～それぞれの思い～』
竹中 美湖 (湯前小5年)

▶ 私たちの暮らしに密接に関わる紙幣をテーマにした風刺や、「世代交代」というタイトルがとても印象的でした。

▶ この「世代交代」には、新しい技術や知識の導入、柔軟な対応力の向上、多様なアイデアの取り入れなど、多くのメリットをもたらすとされています。

▶ 先の湯前町議会の選挙では、「無投票」という結果でしたが、ベテランから若手への「世代交代」がありました。この「無投票」や「世代交代」を受け入れ、議会力を高めながら次の世代へバトンを渡していければと思います。

(椎葉)



◆ 広報常任委員会

私たちが編集しました。

委員長 田山 幸平 委員 遠坂 道太
副委員長 椎葉 弘樹 吉田 精二
西 靖邦

湯前町議会

検索

湯前町議会のホームページもご覧ください。

